

# 「瀬戸内海地域における地域資源（文化・創造活動）を活用した都市間連携と地域活性化」を考えるためのワークショップ

グローバル化とポスト工業化の進展は、社会・文化・経済の諸活動を大都市に集積させる一方で、地方の都市・農村で経済を縮小させています。この状況の中、地方の都市・農村で人々が心豊かに暮らしていくために、大都市と共存できる独自の社会経済のあり方を新たに検討していく必要があります。香川大学大学院地域マネジメント研究科（亀山研究室）では、瀬戸内海地域の都市間連携という構想のもと、個々の都市の取り組みを紹介し、情報の共有を図るとともに、文化・創造活動を軸とした諸事業のアウトリーチ活動の「場」を構築していくためにワークショップを開催いたします。

## 【第1回 ワークショップ】

◆開催日時：2011年3月25日（金）17：00 ～

◆開催場所：香川大学 幸町南（法・経）キャンパス 又信記念館1階 特別講義室

\* 場所の詳細と申し込みは、裏面をご覧ください。

### ◆プログラム

■開会挨拶 17：00 ～ 17：05

関 義雄（香川大学大学院地域マネジメント研究科長）

■基調報告 17：05 ～ 17：30

亀山嘉大（香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授）

■事例報告／パネルディスカッション 17：30 ～18:10／18:15～19:30

報告／パネリスト（50音順）

岩橋培樹（琉球大学法文学部准教授）

笠原良二（ベネッセホールディングス直島事業室渉外・地域活動担当部長）

工藤一成（北九州市立美術館副館長）

築城則子（遊生染織工房主宰）

コーディネーター 亀山嘉大（香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授）

## ◆パネラー紹介[略歴]

### 岩橋培樹(琉球大学法文学部准教授)

京都大学大学院経済学研究科博士課程修了【博士(経済学)】。2005年 琉球大学法文学部専任講師。2009年より現職。専門は教育経済学と経済発展論。沖縄囲碁連盟理事を務める(囲碁五段)。

### 笠原良二(ベネッセホールディングス直島事業室渉外・地域活動担当部長)

岡山大学法学部卒業。1991年(株)ベネッセコーポレーション(当時(株)福武書店)入社。1993年より同社の直島プロジェクトを担当。直島文化村代表取締役、ベネッセハウス総支配人、直島新ホテル準備室室長を歴任。直島町商工業振興審議会会長、NPO直島観光協会理事を兼務。

### 工藤一成(北九州市立美術館副館長)

早稲田大学商学部卒業。1981年 北九州市役所入庁。2000年 北九州市総務局経営企画室主査。2003年 北九州市産業学術振興局産業学術政策部主幹。2008年 北九州市保健福祉局総務課長。2009年より現職。

### 築城則子(遊生染織工房主宰)

早稲田大学文学部中退。染織研究所で染織の基本を学び1984年に小倉織を復元。1995年 遊生染織工房を設立。2008年 第42回日本伝統工芸染織展 文化庁長官賞 受賞。2010年 第57回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞 受賞。機械織りによる「縞縞」ブランドのデザインを監修(2010年 風呂敷でグッドデザイン賞を受賞)。

## ◆第1回 ワークショップの方針と議題

【方針】文化・創造活動は、ビジネスとして成立させていくために(一定の)消費とローカル展開(短期的な展望)が必要であり、また、社会基盤(文化)として成立させていくために(一定の)投資とグローバル展開(長期的な展望)が必要であり、これらを同時に追及することで価値が定まり地域に根付いていく。このことを念頭に置き、現代アート(工芸)と観光を出口に、文化・創造活動の実践、経済学や社会学といった広い視点で、包摂的な議論をしていく。

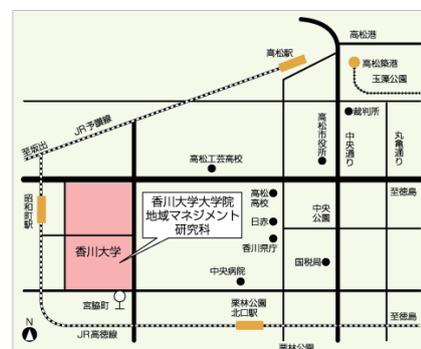
【議題】香川県の「瀬戸内国際芸術祭」や北九州市の「まちじゅうアート」の取り組みやネットワークの広がりの実際、工芸における革新的な事例としての小倉織の復活とビジネス展開の実際、文化的基盤としての美術館や文化的娯楽としての囲碁の役割、これらの報告に基づき、「瀬戸内海地域における地域資源(文化・創造活動)を活用した都市間連携と地域活性化」の可能性を議論していく。

### 【会場アクセス】

#### ◇JR高松駅から◇

- ・ことடன்バス下笠居・香西線「宮脇町」  
又は「幸町(昭和町経由)」下車2~3分
- ・車(タクシー)で約5分

\* 来客者用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。



## ◆お申し込み方法・お問い合わせ(参加無料)

香川大学大学院地域マネジメント研究科(担当:南谷)

お申し込みは、参加者名、人数をメールにて、[gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp](mailto:gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp) 宛てお送り下さい。

お問い合わせの電話番号:087-832-1900

メールでのお問い合わせも受付しております。